

經濟週報

青島日本商業會議所

中華民國郵政特准掛號認爲新聞紙類
大正十四年十一月廿三日發行
每週月曜日

第百二十九號

本號記事

- 膠濟鐵路調查報告(其四)
支那の精練労働(其二)
埠頭業務概況(九月上旬)
膠濟鐵路業績(九月中)
山東桐材輸出狀況(十月中)
鮮肉輸出狀況(十月中)
家屋會の取消
山東省棉產豫想
銀地並爲替(自十一月九日至十五日)
商況(同)
山東倉庫出入貨物狀況(十月中)

資料

膠濟鐵路狀況調查報告(其四)

運輸の部

小口扱

普通運賃 普通小口貨物に之を適用し等
級を別たす重量哩程に應じて計算す
速達運賃 普通運賃に比して五割乃至十
割の額を増徴す、祇だ貴重品にのみ
之を適用す

石炭運賃 該鐵道の貨物運輸は石炭を以
て大宗品となす日本時代博山支線各
驛及坊子、王村、普集、明水、棗園
莊各驛發送石炭には均く特別運賃を
制定せり、惟だ之を適用する區域に
一定の制限を加へ全線には適用せし
めざるものなり、蓋し淄川炭礦は鐵
道の兼營にして該炭礦產出炭は殆ど
該鐵道輸送炭の半數を占むるが故に
遂には競争關係を發生せり、我國接
收後各炭礦に對しては一視同仁主義
を取り特に在來の制度を修改して各
驛石炭輸送特定運賃を制定し青島及
濟南に到着するものに對しては運賃
に増減を加へざりしも其他の各驛に
對しては運賃を均等に改め約一割を
減額せり
動物運賃 該鐵道の一車扱動物には從來

特定運賃ありしが接收以來生牛の輸
出逐日増加し農業に影響無しとせず
且つ國有鐵路の運賃に比較して其差
大なるを以て遂に舊運賃を改正して
五割増とせり然も猶國有鐵路に比較
せば一倍の運賃低廉なり
該鐵道の運賃制度を按ずるに形極て複
雜にして國有鐵路の等級制度と甚だ相
違せり、祇だ之が行はるゝこと久しく
して驟に改變し難き所あり接收當初は
更に紛亂を招き易し、現在既に回收さ
れたる以上國有鐵路の貨物運送等級法
に準據して漸次酌量改定し統一を圖る
可きものなり現に該鐵道の客貨運賃改
正委員會に於て調査研究中なれば追て
修改せらるゝことならん
子 割戻及其他取扱辦法
査するに該鐵道の貨物取扱辦法は大凡二
種に別つことを得、一は割戻制にして二
は割引制なり、割戻制は日本管理時代
に盛に之を行ひたる所なりとす
又租界工業保護特約割引規則(租界地と
は青島滄口間)を制定せり即ち工場使用
の原料(租界地以東内地より運來するも
の即ち輸出)及其製産品(租界地以東内地
に搬入するもの即ち輸入)に對し二割乃
至五割の運賃割戻を與へり、接收後情勢
も變遷し此等の割戻制を繼續する必要な
しと認め特に昨年六月中制度取消を佈告
せり、祇だ現今濟南發送青島經由輸出狀
子に對してのみ運賃五割を割戻すことに
せり、次に運賃割引に關しては日本管理
時代其種類も多數ありしが是又繼續の必
要なきものとして取消を佈告したるもの
相當多種類に上りしが其中特別の事情あ
りて吸取政策上存續の必要ありと認め當
分舊則に據り實施中のもの現在左の如し
一、空器 貨物包装用空器返送 五割引
二、新麻袋 青島、大港、埠頭より濟南に送らるゝ
ものにして輸出貨物に使用する證明
あるもの 五割引
三、箱、罐等の空器 鷄卵包装用のものにて青島
大港、埠頭より各驛に送ら
るゝもの 三割引

四、礦末 黃台より返送空車を利用し大崑崙博山
に送らるゝもの 二割引
五、木材 青島、大港、埠頭より濟南に送らるゝもの
五割引
六、粘土(耐火煉瓦用土)博山より各驛に送らるゝもの
三割引
七、粘土 坊子より博山に送らるゝもの 三割引
八、山東、蠟色、焦包石、 粘土原料に用ゐるものにして
博山より各驛に送らるゝもの 三割引
九、獸骨 濟南より青島、大港、埠頭に送らるゝもの
三割引
十、小麥 青島、滄口間各驛より濟南に送らるゝもの
四割引
十一、甜菜 青州以西各驛より黃台橋に送らるゝもの
二割引
十二、棉花種子 青島滄口間各驛より各驛に送らるゝもの
三割引
査するに上掲割引辦法は或は廻送空車を
利用するか若くは輸出貨物の獎勵を主義
とし其動機を可とすべきものなれば舊則
に仍り當分之を存置して其實績に徴せん
とす
丑 旅客賃金の増加
査するに該鐵道の旅客賃金は獨、日管理
時代に設定されたるものにて接收以來尙
未だ修正せざる所なるが其賃率を國有各
鐵道のものと比較するるとき頗る低廉なる
を見る左に表記せば
等別 每人包公里賃率 各等比例
路引 三等 二等 一等 三等 二等 一等
膠濟 〇・七三 〇・七三 〇・三三六
京滄 〇・四五 〇・二〇 〇・四四
津浦 〇・二〇 〇・三〇 〇・三〇
京奉 〇・三三 〇・三三 〇・三三
滬寧 〇・〇〇 〇・〇〇 〇・〇〇
上掲各鐵道の賃率を比較するに滬寧鐵道
を除く外實に膠濟鐵道最も低廉なり、査
するに滬寧鐵道は揚子江航路と競争の位
置に立つが故賃金を低率ならしめざる能
はざるも膠濟鐵道は現在回收管理されつゝ
ある以上國有鐵道の其に一致せしむ
べく賃率を引上げ可きものと思爲す、况
や今後營業費は年々増加すべければ宜く
事前に之が備を整ふべきなり
(五)車務員講習所の設立
査するに該鐵道の從事員は他の鐵道より
轉任し來りたるものと、或は紹介に依り
採用したるものとの外獨、日時代勤務者
にして接收後其儘留用したる者も少なか

らす他の部分は姑く論せずとして車務方
面丈に就て之を言わば運轉上の安危は
公衆の生命に關係を有し任重く責大なり
員司任用に就ては元來此の情實手加減を
容ざる可に非らざるも該鐵道の甫め接收
さるゝや特別の狀態下にありて他の國有
鐵道と同日に談し得べきにあらざるも
此至重の責任を訓練經驗等總ての程度に
等差ある員司を以て之に負はしむるは妥
當なる所爲に非ず蓋し學問知識に既に高
低の別あれば事に遇ふて之が善處に惑ふ
ものある可く經驗習慣同しからざれば指
掌の内に効を收むること能はず、該鐵道
の一年以來事變頻出するは種々原因あり
と雖も這中の關係亦蔽ふに難し長く此儘
を以て推移せんには遂に底止する所なけ
れ、茲に之が補救策として該鐵道に一の
車務從事員講習所を設け第一班には學生
三四十名を招募入所修業せしめ之に鐵路
専門學科を授業し六ヶ月を以て學期と爲
すべし、斯くして交替に收容せしめ數年な
らざるに事竣る可く該鐵道事務の進行上
に停滯するの慮なくして而も最も短時期
内に多數の鐵道人材を養成せば該鐵道前
途の進歩上大に裨益する所あるべし
(六)各驛に聯動裝置を施すべし
査するに信號の設備は運轉上の安危に關
係あること至重至要なり、列車の出入及
行違等一に信號の表示を視て進退の標識
とせざるなし、該鐵道の獨管時代は専ら
簡易を旨とせしが日管時代に入りても設
備未だ完からずして信號の設備も簡單に
し之が聯動裝置を施工するの暇なかりし
ものにて已設聯動裝置は僅に青島、大
港、四方、坊子、濰縣、濟南等を除く
外其他の驛には未だ設置さるゝに至らざ
るが故列車行違時には必ず規定して雙方
列車を驛に停車せしめ以て危険を防止せ
ざる可らず之が爲に列車の速度大に牽制
せられ客貨輸送も遲滯するに至る運轉の
安全と輸送の敏速を保たんに速に先づ
重要各驛に聯動裝置機 Interlocking with

青島日本商業會議所
發行所
第七一五號上海日本商業會議所
同濟商業會議所
大正十三年報

points を施し以て安全を圖るべきものなり、施工年度割及之が經費支辨に關しては別表に詳記す

(七)車輛支配の爲専用電話増設の要

査するに該鐵道の運轉管理方法は最新學說を採りて中央集權を原則とせり、凡ての車輛支配と運轉の調節は完全之を本部にて統轄せり、然れども運轉専用の電話なき爲調節と管理上頗る困難を實感す車輛の運用は消息傳達の遲滞に因り無形中に車輛を故なく滯泊せしむる弊あれば之を矯正せんには速に東支、滬寧等の鐵道に佛比通常の電話、電報の外に運轉専用電話を特設し以て敏活を資け運輸を利すべきなり、其進行年度割又經費幾何等は別表に詳記す

(八)運轉時刻

運轉時刻の關係する所甚だ大なり、此の之に注意を缺く如きことありても但に營業、運輸上に其影響を受くるのみならず運轉の安全上にも亦重大危險を胎すべし査するに膠濟鐵道の旅客列車は各驛毎に必ず停車するが故に運轉速度も自然制限せらるるに至る故に狀況を酌量して或種の旅客列車は乗降客稀少の驛は通過せしむるを宜しとす又貨物列車の驛停車時間長きに過たる處あり列車の行違若くは汲水等種々關係あるべしと雖も此中精細なる研究を以てせば短縮し得る餘地なきにしもあらず宜しく詳細審査して之を改善せば車輛缺乏中にも多少補救の途を發見さるべし

(九)タブレットの運用

査するに該鐵道の「タブレット」機は日本沖電氣會社 (Okitelectric Company) の製造に係り電氣的作用に依り「タブレット」を收納開出し列車を運轉せしめ得るものにて該「タブレット」には指定區間を標示し頗る閉塞法 13 Look system の安全を得たるものなり、其運用方法は電鈴音聲の鋭鈍を以て上下驛を表示し呼出の區別は鈴鳴の回数を以て表示す、手續上の順序は

「タブレット」中心にある孔形を以て上下驛或は上下行列車を表示し之が使用上の區別は「タブレット」機上に着色標識を現示し線路閉塞の狀態を表示す

一、上下驛呼出の區別は電鈴音聲の鋭鈍を聞きて之を區別す

二、手續の順序は下の如し
給鳴一響(呼出)二響(列車出發)四響(列車到着)七響(信號取消)

三、「タブレット」中心孔形左の如し
△ ○ × □

四、「タブレット」機の標識左の如し
白色(線路閉塞)
紅色(列車出發)
綠色(列車進行し來る)

每「タブレット」機一台に「タブレット」十個を附し二十個を收容し得、之を送達せんとする時は驛長より電務工匠に命じ之を運送せしむ、就て着るに此保安器は極めて妥當にして運用亦甚だ靈便なり

(十)大港埠頭問題

大港埠頭は日管時代埠頭事務所に由り管理せられ鐵道部と合併經營せられたれば貨物輸送上甚だ便利なりしが接收の際第一公産に歸入し港政局を設けて之を管理し鐵道とは遂に截然分離するに至れり從て總ての輸出入貨物の搬送事務は港政局を經由辦理せざる可らず故に積卸、車輛入換等は事前に該局と接衝を要し手續繁雜なるより貨物輸送時間も之が爲遲滯を免かれず其聯絡輸送貨物の如き表面上船車間直接聯絡し得るが如くなるも實際は港政局が其中間に介在し營に一運輸機關を多くするのみならず此種の障壁が該鐵道の貨物輸送前途に甚だ影響を及ぼす次第なり、若し圓滿に之が解決を希圖せんと欲せば埠頭を捨て、鐵道に合併するを最善の方法とす依て埠頭を鐵道側にて租借し契約を訂結して報償年額幾子を給付するが若くは價格を酌定して買収し之が代價を年賦償却するとせば公産を損失することなく鐵道は之に依り運輸上至大の便利を享有すべし、本件は事體重大にして一時に能く解決し得る所に非れども

支那の精練労働 (其二)

然も青島發達の爲と貨物輸送上の困難を排除し得る點よりするも積極的に進行せざる可らざる所なり

紡績工

支那には原棉等諸種の原料無盡藏にて労働賃銀も日本の約三分の一又は二分の一まで、柔順な職工も幾等でも募集することが出来る状態で大正九年頃より内地紡績業者も工場を支那に移す傾向を生じて紡績業としては現在十五社に及び其鍾數三百五十八万一千二百四十四中百三十三万八千五百四十四鍾に及んで全土紡績工十九萬五千九百九十一人中三分の一を占め六萬數千に及んで居る情况である

先づ支那人紡績工の現状は何うであるかと云ふに支那の職工は歐米や日本の職工に比較して賃銀は安いが従つて生活程度も至つて低い、又仕事の上には日本人と比較して非常に劣つてゐる是は職工教育及び器械教育的智識の普及しない結果にも依るが亦職工の品性に就て支那の職工は歐米及び我國の其れに比較して大なる遜色がある、例へばその九十パーセントが賭博を操業として又且つ盜解を有つてゐることである、又支那の紡績工は概して器械の取扱及び製造技術に對する注意等にも乏しいのと時間の觀念がなく、怠惰で忠實を缺いてゐる者が多く職工中文字を解するものは男工百人中約一割乃至二割、女工は百人中二三人に過ぎない状態である、夫故原料及器械を愛護して消耗を防ぐと云ふことに就ても之を心掛けてゐるものは極めて稀れな本體である、且つ業務に對する責任觀念も甚だ渺い殊に女工は不規律で之が矯正は容易ではない、支那人紡績は普通腰掛を用ゐてゐるが之が爲め能率の上らざること夥しい、曾て上海日華紡績が寧波の支那人經營紡績が閉鎖した、め其處から女工を百名近く連れて來て精紡仕上の仕事をさせたが腰掛がないから苦しいと云つて便所へ行つて休憩する有様で終に自ら支那人工場に一人去り二人去つて一人も残らなかつたと云ふ、男工は日本人の隙を睨みて時隙を盗んで賭博を開張する少年工は木管を便所又は外に擲げ捨てる、彼等を監督する日本人は實に是等を矯正するにも惱まれざるのである

曾て内外綿會社が能率増進の意味にて彼等の利益を説いて標準動作を試みたが彼等は自分の賃銀が上ることを辨へず此科學的練業法に對して決してやらうとしなかつた、多くは東洋法子(日本式方法)は嫌だから仕事を止めさして呉れと申出でるものがあつた、日本人側は放つて置けぬから理解するやうに説き實行を強ふると、彼等は衆を頼んで器械を止めると云ふ態度に出ると云ふ有様である、元來支那人は一の習慣に因はれ易い國民であり舊慣墨守の保守的であるため之を變更するのは容易でない

一、雇傭

労働者は豊富である、募集は内地程費用を要しない平常の需用は工場に居ても十分供給がある、經驗者無經驗者其申込みはある、新設増鍾の場合はその都市附近の田舎から大募集する、滿洲、天津、上海各地共都會の者は技術の呑込みは早い、柔軟でない地方の者は極めて温順である、一人當りの費用としては最高汽車汽船賃辨當代謝禮を込めて三元乃至六元で之を日本内地で募集する方法の地盤を設定して常務員を置いたり高級社員が募集事務を擔當して一人當り最低十四五圓を費すに比較すると極めて安價である

今日日本紡が地方へ行つて募集したビラを例に擧げると斯うである

上海大康紗廠開幕廣告 招工(赤紙)

啓者本廠第二工場業已告竣即行開幕今欲廣招粗細各部份生熟手女工約三萬餘人並備有各部份教習類目格

外優待教練故特派員在各埠市鎮分設臨時機關數處逐日優招如有志願者乘此機會來分設處報名即當錄用無任歡迎 此致

本廠之特設優待點如左

- 一、機器 本廠機器 皆向外作 歐美定製 電氣機器 轉度不安 出數增多 工作簡便
- 一、工資 本廠工價 向稱較高 賞額特別 速來工作
- 一、公房 本廠優待 遠近工人 自建工房 數百有餘 格式雅緻 房屋高大 電燈水道 一應俱全 租金極廉 快來快來
- 一、醫室 本廠聘請 中西名醫 內科外科 無不齊備 本廠工人 來診治者 分文不取
- 一、旅費 有志願者 來廠工作 一切旅費 本廠支費
- 一、地址 開設上海楊樹浦沈家灘 分設招工支部處在 本廠廣告

採用は年齢十三才以上であつて、直接工場に志願したもの及募集したものは單に身長と体重及眼の検査であるが容貌險惡で性質粗暴と認められるもの聾啞者跛者手指不具者低能者纏足者不良の爲め解雇したもの等は採用しない

普通身長は四呎三吋以上である、最初は試験工として採用し經驗工ならばその技術を試験する先づ試験工通帳を發行する試験工として二週間以内に採否を決定してゐる、此期間后獨立の職工となるのである

出勤は北方は比較的時間も確實であるが南方の者は作業時間に遅到する者が往々ある出勤率は南北共正確な數字で示すことはできぬが平均して八十五%内外と見れば間違ひなからう

二、移動

今試みに入社退社の上海邦人紡績の一例を擧げると精紡仕上両科女工入社退社及出勤比較表

精紡之部(甲社)

入社	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月
退社	三	三	三	三	三	三	三	三
平均一日	七	七	七	七	七	七	七	七
出勤人員	八	八	八	八	八	八	八	八

